

相互扶助
団 結
共存共栄



発行 協同組合 島根県鐵工会

〒690-8567 松江市西津田一丁目9番50号

☎ (松江) 0852

☐ 鉄鋼営業部 鉄鋼 24-2530

建材 24-2531

板金 24-2528

☐ 工機営業部 24-2529

☐ 総務部 24-2156

☐ 会員サポート推進室 24-2157

☐ 内陸倉庫 24-2155

☐ 中部営業所

〒699-0406 松江市宍道町佐々布 868-54

☎ 0852-66-3010

☐ 出雲営業所

〒693-0017 出雲市枝大津町 21-3

☎ 0853-22-9288

☐ 浜田営業所

〒697-0006 浜田市下府町 327-55

☎ 0855-22-1888

令和5年度通常総会開催される



挨拶をする理事長



総会の様子

当組合の令和5年度通常総会を、去る2月27日(月)午前10時より、くにびきメッセ 1階 小ホールにおいて、ご来賓並びに組合員各位のご出席を賜り開催いたしました。定刻に至り司会者が開会を宣し、「本総会は、出席組合員数が法定数を満たしたので有効に成立する」旨を述べ、見玉理事長の挨拶に続き、ご来賓の島根県商工労働部 調整官 門脇範明様、島根県中小企業団体中央会 専務理事 荒田裕司様、株式会社商工組合中央金庫 松江支店 支店長 堀之内寛人様よりそれぞれ祝辞を賜り、当組合顧問税理士 安達幸男様をご紹介したのち、見玉理事長が推されて議長となり、議案の審議に入りました。

第1号議案 令和4年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書並びに剰余金処分案承認の件

第2号議案 令和5年度事業計画案並びに収支予算案承認の件

各議案を上程し、慎重審議により原案通り満場一致をもって承認可決しました。



総会における見玉理事長挨拶

本日はお忙しい中、当組合の通常総会にお集まりいただき誠にありがとうございます。本日の総会が皆様にとりまして有意義なものとなりますようご期待を申し上げたいと思います。

鐵工会はおかげさまで昨年につきましては、原材料の値上がりということもありますが、140億を超えるご利用を皆様よりいただきました。ただ、組合員数については新規加入が5件、脱退が7件ということで実質2件の減少ということになりました。今後とも厳しい状況でございます。減少していく可能性もある中で鐵工会も組合員の皆様の意に沿った活動を行っていきたく思います。

鐵工会も昭和13年に創立してから今年で85周年を迎えることとなります。当初は新会館の建設や、5年前に開催しました「ものづくりフェア」をもう一回やろうという事でしたが、まだまだ展示会をやれるという環境ではないということ踏まえて、延期をさせていただいているところでございます。

平成から令和に元号が変わり、すぐに時代が変わるということは無いと思っておりましたが、疫病と戦争によりグローバル経済が崩れてきたという

こともあり、我々を取り巻く経済環境も大きく変わってきたと思います。労働環境やカーボンニュートラルを始めとする地球環境も大きく変わってまいりました。エネルギー問題も盛んに騒がれておりますが、電気代では以前よりも3倍を超えることも珍しくない状況です。特に電力消費量の多いのは鉄鋼業になりますが、非常に厳しい状況に陥っております。

島根県の抱える大きな問題は、後継者問題があります。鉄工業では30年以上事業をしている会社が60%を超えており、経営者の年齢も高くなっております。人手不足も顕著になってきており、新型コロナウイルスにより就労感が変化していく中で、製造業へのイメージダウンがあったのではと思います。人手不足も現場だけから組織全体へ波及して

きている状況にあらうかと思えます。

島根県の製造業は出荷高では全国44位でございます。そのなかで全国の平均を超えているのが鉄工業のみで、全国20位ほどです。今後もっと伸ばしていかなければいけません。鐵工会も材料を売る商社だけの状態からサポートもしながら大きな変化等に対応し、環境を整える、組合員の皆様の意見を集約し、電力会社等にしっかりと伝えていく、皆様の経営判断を明るいものにしていく鐵工会を目指していこうと思っております。

本日は皆様には昨年度の決算について審議をいただきますが、日ごろ思っておられることもご意見としていただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

組合員異動

○新規加入組合員

1. 25 株式会社 テクノキューブ (代表取締役 小山 久紀 氏)
松江市富士見町1番地2 (電話0852-37-2147) プレス钣金用金型製造。従業員12名。

2. 24 野坂プラント (代表 野坂 浩一) 安来市宮内町283-4
(電話0854-21-0500) 鉄構・製缶業。従業員1名

職員人事異動

○新規採用職員

(令和5年2月13日付)

吉岡 慎矢 商品管理部

(令和5年3月1日付)

金高 広樹 浜田営業所

(令和5年3月16日付)

田中 瑤子 営業部業務グループ

(令和5年4月1日付)

山崎 飛武 商品管理部

藤井 朋人 工機営業部

松田 文香 総務部

秦 里伊 営業部業務グループ

○異動

(令和5年3月1日付)

須山 航成 工機営業部 (営業本部付より)

石飛 尚也 鉄鋼営業部 鉄鋼 (営業本部付より)

(令和5年4月1日付)

原田 裕司 会員サポート推進室課長

(総務部課長兼会員サポート推進室課長より)

○退職

(令和5年2月28日付)

大岡 祐貴 浜田営業所

(令和5年3月31日付)

宇津 幸雄 浜田営業所

渡部 さと子 営業部業務グループ

毎週水曜日は「ノー残業デー」

当組合では、業務の効率化、法遵守の推進及び、職員のワークライフバランス向上を目的として、毎週水曜日は午後5時30分に業務終了となります。

取引先様におかれましては、電話対応・来訪等でご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

鋼材市況

(4月1日現在)

■概況■

国内の景気につきましては、3月に発表された2022年10～12月期の実質 GDP 成長率は前期比年率 +0.6と2四半期ぶりのプラスとなりましたが、非常に緩慢なペースでの景気拡大となりました。外需の低迷を受け、輸出、生産など製造業の活動が伸び悩んでおり、様々なモノの価格が上がる中、その価格転嫁が追いついておらず、今後も物価の上昇が続くことが予測されます。エネルギーコスト、人件費、輸送費等の上昇は各企業に非常に重い課題となっています。

新型コロナの世界的な感染拡大は一定程度、収まりを見せており、アフターコロナに向けて、日本も舵を切ろうとしています。一方でロシアによるウクライナ侵攻が始まって一年以上の月日は流れましたが、未だ停戦に向けての道筋は見えておりません。北朝鮮の動き等、他でも懸念される地政学リスクは存在しており、コロナ後の経済活動を各国が模索する中、先の読めない状況となっています。

鉄鋼業界としては、コロナ禍を経てカーボンニュートラルの実現へ向け、メーカー各社では少しずつではありますが、その構想を実行し始めています。次の時代へ生き残る新たな製品を生み出すため研究、投資が行われています。今はまだ、他人事のように思ってしまうがちなことも注視し、各企業がカーボンニュートラル後の社会で生き残っていくための努力をしていかなければなりません。

鋼材の市況は、2022年秋口より落ち着いた状況となりましたが、電力コストの上昇や人件費上昇、その他要因から、2023年も春以降は各品種で価格は徐々に上昇することが予想されます。

アフターコロナの社会への期待と、様々な課題への不安、両極の思いが交錯する中、新年度を迎えています。

■鋼板■ (横這い)

鋼板の需要環境は、店売り末端実需の低迷さを背景に精彩を欠いている状況となっています。厚板分野では首都圏大型建築再開案件が動きだしたことで、当該の厚板溶断工場やビルト H 形鋼メーカーの受注が復調していますが、中小規模の建築案件は依然として盛り上がりには欠けています。建機などの製造業向けは堅調となっていますが全体的には旺盛とは言えず昨秋から減速感が強まっています。また薄板分野では主力の自動車関連の挽回生産が遅れており、低調が続いています。新年度以降も市中を刺激する案件に乏しく、自販中心の流通は厳しい状況となっています。

海外では、韓国ポスコ、台湾 CSC が熱延、冷延コイルなどの5～7月積みの対日販価を採算改善の為に引き上げる可能性が高まっています。需要環境にも力強さが見られ、東アジア圏の鋼材市況の値上がり傾向は続くものとみられます。中国材においては単月でのオファーをすでに値上げしており、ポスコ・CSC も同様となると輸入薄板類は全

面高となる見込みです。

国内における需要環境は、盛り上がりを欠いている為、値上げ機運は鳴りを潜めている状況ですが、対照的に海外相場は上伸しており輸入材価格は値上げ傾向となっており国内材の値上げの後押しとなる可能性があります。また電気代、コスト等の高騰はメーカーに限らず流通にも大きく影響しています。これらの要素から今後強含みに振れる可能性が高く、市中環境を注視していく必要がありますが、現時点では横這いで推移していくものと思われます。

■薄板■ (横這い)

薄板の荷動きは依然として低迷しています。自動車製造は回復傾向ではあるものの、配電盤など設備投資関係は、熊本の半導体工場向けを除いて、引き合いが乏しいです。特に地方では中小規模の建築案件が精彩を欠いており、また町工場からの注文も限定的。引き続き大型の建築案件は底堅く推移しておりますが、店売りに影響を与える中小規模案件は足元並みの動きが継続すると予想され、しばらくは小口商売が続くものと思われます。

その様な需要環境の中、関西地区の店売り薄板市場は、コイルセンター(CC)各社の在庫調整が進んでいます。CC各社は販売見合いで仕入れをコントロールしながらの商売を昨年から続け、必要以上の購入を極力控え、安価な輸入材についても積極的な購入をしなかった事で、熱延や冷延など一部品種で歯抜けも増えてきています。一昨年前のようなモノ不足ではなく市中玉は確保できている為、扱い筋も焦って購入する動きは見せていません。関西コイルセンター工業会と大阪鉄鋼流通協会薄板部会の調査によると、2月末の在庫率は全品種で減少しました。

そしてここに来て、アジアの熱延コイル市況が上昇している。昨年6月以来となるトン当たり700ドル台へ上昇し、採算改善を急ぐ各国の鉄鋼メーカーの値上げが少しずつ市場に波及しています。ただ、鉄鉱石が昨秋の底値から40ドルほど高い130ドル程度に値上がりするなど、あらゆる生産コストが上昇しており依然としてマージンは極めて厳しくなっています。アジア地域以外の市況も同様で、欧州や米国においても世界的な金融不安が広がり、需要の先行きにも不透明感が漂う中、コスト主導の市況上昇がどこまで進むのか、手探り感が一段と強まっています。

これまで続いてきた鋼材値上げにおいて、薄板市場では国内高炉、電炉、輸入材との価格帯が分かれ、値差は数万円差となり、2極化、もしくは3極化した状態にありました。しかしながら、この様な海外相場の値上がりから輸入材価格も上昇傾向にあり、高まっていた輸入材シェアにも影響を与え値上がりする可能性が高く、加えてスクラップ市況の続伸などから、当面の間は横這いで推移するものの強含みが継続するものと思われます。

■H形鋼、一般形鋼■ (強含み)

電炉H形鋼メーカー大手である東京製鐵は、2023年4月契約の建材品種の店売り製品販売価格について、前月比トン3千円値上げすると発表しました。全ての製造コストが高止まりする中で市中の鋼材手配が活発化しており、メーカーロールのタイト感も強まるなど需給バランスが整ってきたとの判断によるものです。

4月以降の電力料金や、大地震に見舞われたトルコの復興に向けた鉄スクラップの需給環境の他、高炉においても鉄鉱石の価格上昇といった今後の値上げの要因も多々あり、再生可能な価格水準の実現はメーカーにとって急務であると思われま

す。海外市場もコスト高を背景に販価の引き上げ機運が高まっており、中国の全人代で内需拡大を最重要視する姿勢が示されるなど、今後の鉄鋼需要に及ぼす影響を注視する必要があります。米シリコンバレー銀行の破綻に端を発する金融不安も需要の先行きにどう影響を及ぼすのか、手探り感が一段と深まっております。

■ステンレス■ (横這い)

ニッケル系ステンレスは、横這いに推移しています。

ステンレス価格の指標となるLMEニッケル価格は、年明けより値下げに転じており、値下げを発表しているメーカーもあります。その反面で市中では昨年からの値上げ玉が入荷しており、加えて副資材や諸コストの増加も影響して在庫調整・価格維持に努めています。

国内のステンレス需要は、昨年末まで需要をけん引していた半導体関連需要が落ち込んでおり、自動車も当面挽回生産が難しい状況です。公共工事関係や食品向けなど一部好調な業界もありますが、荷動きは落ち込んでいる状況です。需要が振るわない状況で流通は高値の在庫を多く抱えており、当面の間、価格は現行の高値のまま横這いに推移していくものとみられます。また、モリブデンなど依然として高騰が続いている添加物もあり、SUS316、SUS316Lなどのニッケル系モリブデン含有鋼種は引き続き値上げが見込まれており、今後の不安定要因になる可能性があります。未だに経済の先行き不透明感も強まっております、引き続き動向には注視していく必要があります。

■カラーコイル■ (強含み横這い)

カラーコイルの状況においては、年明けからの価格を維持したまま推移しておりますが、各社ともに原板へ使用されているアルミや亜鉛を精製する為の電気コスト、配送

ドライバー不足に対する法改正なども価格を押し上げる要因となっております。荷動きに関しては、今春より新築住宅の着工の落ち込みを受け全国的に薄番手(0.35mm、0.4mm)を主体に出荷量の伸びに陰りが見えはじめています。

厚番手(0.6mm、0.8mm)においては各地区で物流施設建設や半導体生産拠点建設の動きが活発となっており、一部の地域では生産待ちの状況が続いていることから、厚番手においては、当面やや品薄で推移するものと考えられます。

今春以降、原材料以外の影響で価格転嫁が実施されると考えられ強含みで推移すると考えられます。

■異形鉄筋■ (強含み)

異形鉄筋の市況は、ロシア・ウクライナ情勢によって世界的に原油やLNGなどエネルギー価格の高止まりの状況にあり、日本国内においても電気代が高騰し、食品等の値上げもあり物価高となっております。

こうした中で、国内鉄スクラップは短期的な変動はありつつも上昇基調にあります。

県内においては、公共工事で引き続き土木の災害復旧工事物件や道路維持管理工事等が出ていますが大型案件は乏しくなっています。

建築工事については、民間の店舗、マンション、工場、倉庫等の需要は遅れ気味ではありますが引合い等が出ており、特にマンション、一般住宅については堅調となっております。

それから、価格の見直しや施工計画を先延ばしにする案件がみられます。

現状、スクラップ価格の高止まりや原料・副資材・電力料金(令和5年4月以降の大幅値上げ)・物流等のコストはさらに続騰すると思われま

す。メーカー各社が値上げを発表し、採算是正を目指して強気の姿勢を変えていません。

需要の有無にかかわらず、粘り強く価格転嫁に取り組んでいる状況で、市況は当面、強含み推移が予測されます。

2023米子どてらい市 開催のご案内

来たる6月17日(土)、18日(日)、19日(月)の3日間にわたり、「2023米子どてらい市」が米子産業体育館で開催されます。

変化し続けていく環境を受け入れ、ともに進化し、ともに未来を切拓く。より俊敏に、より迅速に、より柔軟に、笑顔と真心でお役に立てるよう御提案をいたします。皆様お誘いあわせの上、是非ご来場頂きますようお願いいたします。

記

・会 期 (3日間)

2023年6月17日(土) 10:00~17:00

18日(日) 10:00~17:00

19日(月) 10:00~16:00

・会 場 米子産業体育館特設会場
米子市東福原8丁目27-1

・会場ご案内



※ お客様の状況により、終了時間を変更することもあります。

青年部会の活動から

協同組合島根県鐵工会 青年部会

新年例会の開催

2月3日(金)午後5時より、「すいてんかく」において、新年例会を開催いたしました。来賓として、島根県商工労働部 部長 田中様、島根県商工労働部 産業振興課 課長 小松原様、商工中金松江支店 支店長 堀之内様、島根県中小企業団体青年部連合会 会長 福島様、協同組合島根県鐵工会より、理事長 児玉様、副理事長 金崎様、専務理事 若松様をお迎えし、38名の参加者にて下記の内容で開催いたしました。

演 題 「共に考える地域の未来
～いま地方が日本の為にすべきこと～」

講 師 島根県商工会議所連合会
会頭 田部 長右衛門 氏



例会の様子



懇親会の様子



天野会長 挨拶



講師 田部 長右衛門 氏

例会では、島根県商工会議所連合会 会頭 田部様による講演が行われました。「共に考える地域の未来 ～いま地方が日本の為にすべきこと～」として、田部家の歴史に続き、日本のものづくりの原点ともいえる“たたら文化”を軸に、歴史文化・自然・営みをモダンな価値観へと再思し、皆が愛せる里づくりを創造する取り組みについてご講演いただきました。

また、懇親会も行われ、皆様方に親睦を深めていただき、盛大な会となりました。

研修会の開催

去る2月24日(金)午後4時より「松江テルサ」大会議室において、11名の参加者で研修会を開催いたしました。

タイトル 組合理念・ビジョン
・方針の作り方

講 師 明治大学 政治経済学部
教授 森下 正 氏



講師 森下 正 氏

鐵工会青年部会のビジョンを明確にし、自身の次のアクションを具体的にイメージする為に、この研修会を企画しました。この研修会は全3回で計画され、今回が最終回となり、過去2回で出しあった意見を元に作成されたビジョン案を確認しました。また、現況の把握や今後の取り組みについても確認しました。その後「事業創造によるコトづくりに必要な心得と手法」と題し、パラダイム転換によるチャンスや事業計画の大切さ、近江商人の心得などについて講演いただきました。



聴講風景

青年部会 三団体交流会の開催

3月22日(水)午後6時30分より、松江市内において、「島根県板金工業組合青年部」、「島根県鐵構工業会青年部会」、「島根県鐵工会青年部会」の三団体による交流事業を、総勢24名の参加者で開催いたしました。

交流会では、鐵工会に関わる三団体の青年部会員同士の

親睦をはかり、同世代の経営者としての情報交換や、これからの青年部会活動への意見交換を行いました。新型コロナの収まりにより4年ぶりに開催することができ、親睦も深まり充実した交流会となりました。

新商品紹介

高能率TIG溶接システム

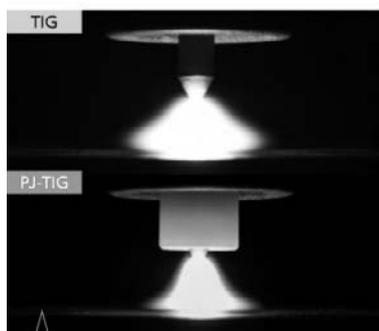


独自のトーチ構造が作り出す高速気流が、TIG溶接よりもエネルギー密度の高いアークを実現します。集中性の高いアークが「生産性の向上」と「施工裕度の拡大」に貢献します。

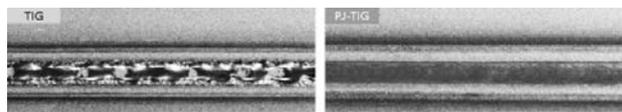
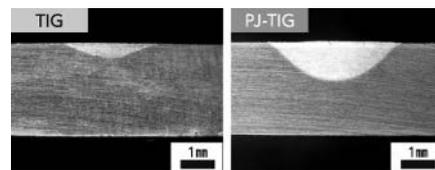
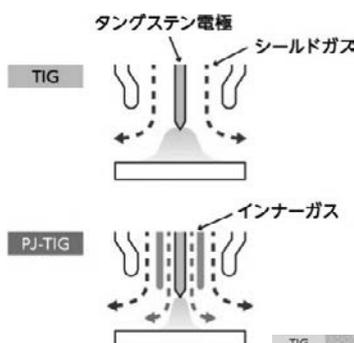


導入メリット

- 1 深溶込みを実現
TIG溶接と比べ、より深い溶込みを実現し、高品質な溶接に貢献します。
- 2 溶接施工時間の短縮
高速溶接でもハンピングの無い安定した溶接を実現します。
- 3 メッキ鋼板の高品質化
高速なインナーガス気流が亜鉛メッキ鋼板の溶接で課題となる亜鉛蒸気の電極付着を抑制。TIG溶接より消耗品が長寿命化し、交換頻度の低減に貢献すると共に、安定した高品質な溶接が可能となります。



独自のトーチ構造により集中したアークを実現



お問い合わせは (協)島根県鐵工会 工機営業部まで TEL 0852-24-2529

ワイドエリア三次元測定機 実演講習会

協同組合島根県鐵構工業会 青年部会

と き 2023年3月9日(木) 15時30分より
ところ 建鉄工業株式会社 (益田市中吉田町)
講 師 株式会社キーエンス メトロロジ事業部
マネージャー 沖野 哲也 氏

参加者 青年部会会員 12名
オブザーバー参加者(親会会員ほか) 4名
合 計 17名 (講師含む)

人材不足が、多くの業界で取りざたされるなか、我が鉄骨加工業界においても死活問題となりつつある状況下で、製造工程において新技術による省人化を図ることを念頭に、今回の実演講習会を企画・実施いたしました。

実際に測定機に触れてみて、測定の手軽さ、迅速さ、そして正確さに驚きを感じ、様々な活用の形が思い浮かぶなど、参

加者全員が良い体験のできた講習会となりました。今後、我が業界で生き残って行く為の足掛かりになればと思います。



作業実演の様子



キーエンス製
ワイドエリア
三次元測定機

銅板「エッチング」講習会を実施！

島根県板金工業組合

令和5年3月4日(土)に、ポリテクセンター鳥根(松江市東朝日町)において、島根県板金工業組合、島根県建築板金技能士会、技能研究部会、青年部の各団体共催で銅板「エッチング」銘板製作講習会を15名の参加で行いました。

銅板エッチングとは、銅板に耐侯性のカッティングシートを貼り付け、そこに文字をカーボン紙で転写し、写真①のように切り抜きます。次に下処理をした銅板を写真②のように第2塩化鉄(腐食液)に、ムラが出来ないように適度に動かしながら1時間程度浸します。カッティングシ

ートを切り抜いた部分が腐食効果により溶けていきます。その後、重曹で腐食を止め、水洗いの後、温泉の素で黒く着色します。水洗いした後、残ったカッティングシートを剥ぎ取り、清掃して完成です。

毎年恒例となっていた板金技術講習会も、コロナ禍で3年間実施しておらず、久々の講習会に皆、熱心に、楽しみながら取り組み、全員が会社名などの見事な銘板を作られました。

今後も、様々な講習会を実施し、技術や情報を共有し、技術継承を図っていききたいと思います。



①切り抜き作業



②第2塩化鉄に浸し、銅板表面を腐食させる



③自慢の作品を手元に記念撮影

「鐵工会加工技術センター」ご利用のご案内

島根県鐵工会は、島根県より譲り受けた機械設備を「鐵工会加工技術センター」として、機器研修事業、機器開放事業を主とした各種支援事業を中心に組合員企業の皆

様の技術力強化に寄与することを目的とし、事業を運営しております。

三次元 CAD/CAM システム
MasterCAM三次元座標測定機
PRISMO Navigator 5
カールツァイス製5 軸制御マシニングセンター D500
牧野フライス製作所製立形マシニングセンター
YBM640V 安田工業製

設備を実際に触りながらの実践型研修を開催し、更に研修受講者向けに機器開放しておりますので、試作トライアル(実体験)にご活用いただけます。

■機器開放事業

開放機器使用料金 [1 時間当り]

- ・三次元 CAD/CAM システム (MasterCAM) [700円]
- ・三次元座標測定機 (PRISMO Navigator 5) [1,000円]
- ・5 軸制御マシニングセンター (D500) [2,000円]
- ・立形マシニングセンター (YBM640V) [1,500円]

ご利用時間：月～金(祝祭日を除く) 9:00～17:00

上記以外の日、時間帯の利用もご相談に応じます。

専属の指導員によるマンツーマンでの操作指導も可能です。

■実践型研修

各設置機器について操作方法習得のため実践型研修を実施。プログラムやオペレーションを習得したい方を対象に操作説明と実習を行います。

開催日程等は別途お知らせいたします。

お申込み・お問い合わせ先は下記のとおりです。

所在地：松江市矢田町250-102
松江内陸工業団地 島根県鐵工会敷地内
問い合わせ先：協同組合島根県鐵工会
TEL (0852)24-2157

会員サポート推進室からのお知らせ

TEL(0852)24-2157



4月より会員サポート推進室へ配属となりました、原田裕司(ハラダユウジ)と申します。

2002年より鐵工会に勤務し、総務部において売掛管理、組合員管理等の業務を数多く担当してきました。総務での業務は内勤が主なため、組合の行事

である総会、組合員親睦交流会、くびき交流会、創立記念講演会などが皆様にお会いできる数少ない場でしたので、私の事を知らない方が多いと思います。

2021年11月からは、会員サポート推進室を兼務することになり、営業支援活動の一つである県外の大規模展示会出展(モノづくりフェア・OTEX)での運営事務局を担当しています。

他にも以前より鐵工会ホームページや公式SNSの運用も担当しております。

私は人と会話することが好きなため、総務では新卒採用活動で合同企業説明会や各学校の企業ガイダンスなどに出掛け、学生向けに説明することを楽しんでやってきましたが、今後は会員サポート推進室のメンバーとして、会員企業の皆様とこれまで以上にコミュニケーションを取れる機会が増えることを楽しみにしております。

商品知識や加工技術、各会員企業様の特色、補助金・助成金に関する知識などなど、学ぶべきことがたくさんで、初めのうちはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、これまでの経験やスキルも活かしつつ、1日でも早く皆様のお力になれるように精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしく願いいたします。

<支援制度等情報>

4月になり、各支援機関も新年度事業を開始されています。今回は、鳥根県の「ものづくり産業生産プロセス変革等支援事業(原油価格・物価高騰対策分)助成金」、「鳥根県ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援事業補助金」とまつえ産業支援センターの「企業支援制度説明会」に関する情報を掲載させていただきます。

■ものづくり産業生産プロセス変革等支援事業(原油価格・物価高騰対策分)助成金

概要 新型コロナウイルス感染症の長期化に加えて、原油価格・物価高騰の影響を受けている製造業者の生産プロセスの変革やサプライチェーン再構築への対応等による収益確保のために必要な設備投資等を支援

区分 生産プロセス変革型
サプライチェーン再構築型

助成率 中小企業 1/2以内
小規模企業 2/3以内

助成額 下限50万円 上限1,000万円

締切 第1回:5月8日(以降4回まで予定)

その他 事前着手制度の運用あり

詳しい要件は直接確認のこと

問合せ先 公益財団法人しまね産業振興財団

経営支援課 総合相談グループ

TEL:(0852)60-5115/FAX:(0852)60-5105

■鳥根県ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援事業補助金

概要 エネルギー価格高騰の影響を受けている製造業を営む県内中小企業に対して、エネルギーコスト削減に資する設備導入等に要する経費の一部を補助することにより、県内製造業の経営基盤強化を支援

助成率 1/2以内(小規模企業 2/3以内)

助成額 下限40万円 上限500万円

締切 5月31日

その他 事前着手制度の運用あり

問合せ先 鳥根県 商工労働部 産業振興課

TEL:(0852)22-6643/FAX:(0852)22-5638

■令和5年度 まつえ産業支援センター・商工会・商工会議所 企業支援制度説明会

日時 令和5年4月17日(月)10:00~11:00

説明会終了後、個別相談会

場所 テクノアークしまね 4F大会議室

対象 松江市内に事業所を有する製造業者

問合せ先 まつえ産業支援センター

TEL:(0852)60-7101/FAX:(0852)25-0300

会員サポート推進室 課長 原田裕司

E-mail: harada@tekkokai.or.jp

2023年度溶接技能者評価試験日程

【島根県溶接協会】

試験日	曜日	申込締切日	試験場所		更新受験の場合の 基本級免除有効期限
2023年 8月試験分よりポリテクセンター島根改修工事の状況次第で、日程変更になる場合あり	4月22日	土	3月17日(金)	松江 ポリテクセンター島根	6月30日
	5月13日	土	4月 7日(金)	益田 島根県立西部高等技術校	7月31日
	6月24日	土	5月19日(金)	隠岐 (有)隠岐車輛	8月31日
	7月 1日	土	5月26日(金)	松江 ポリテクセンター島根	9月30日
	7月29日	土	6月23日(金)	益田 島根県立西部高等技術校	9月30日
	8月27日	日	7月21日(金)	松江 ポリテクセンター島根	10月31日
	9月 9日	土	8月 4日(金)	江津 ポリテクカレッジ島根	11月30日
	10月29日	日	9月22日(金)	松江 ポリテクセンター島根	12月31日
	11月26日	日	10月20日(金)	松江 ポリテクセンター島根	1月31日
	12月 9日	土	11月 3日(金)	益田 島根県立西部高等技術校	2月28日
2024年	1月28日	日	12月22日(金)	松江 ポリテクセンター島根	3月31日
	2月24日	土	1月19日(金)	江津 ポリテクカレッジ島根	4月30日
	3月24日	日	2月16日(金)	松江 ポリテクセンター島根	5月31日

(注) 試験日・試験会場は都合により変更する場合がありますので、ご確認の上、e-weldにてお申込み下さい。

2023年度から2024年度はポリテクセンター島根改修工事の状況次第で日程変更になる場合あり、

各回とも申込み締切日以前でも先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。

更新受験時は有効期限が2ヶ月以上必要となります。

※更新受験の場合で専門級を更新される場合は有効期限より2ヶ月以前の期間内で受験を行いますと基本級が免除となります。但し、有効期限が過ぎますと基本級と同時に受験をしていただき、新規(学科免除)となりますのでご注意ください。また、合格されますと現有資格有効期限満了後、新たに有効期限が設定される為、現有資格有効期限が短くなることはございませんので有効にご活用下さいませ。

(問い合わせ先) 〒690-0017 松江市西津田一丁目9番50号 島根県鐵工会館内

島根県溶接協会 TEL(0852)24-2157 FAX(0852)24-2161

取引銀行 山陰合同銀行 松江駅前支店 (普通)3661938 口座名義 島根県溶接協会

WES 8 1 0 3 研修会の御案内

【島根県溶接協会】

今年もWES8103(1級)及び(2級)2023年度前期受験直前研修会を行います。

受講希望の方は、下記までお問い合わせ下さい。

WES8103 1級研修会

日時 令和5年5月22日(月)～23日(火)の2日間
午前9:00～午後4:30

場所 (協)島根県鐵工会 本部倉庫内 教室
受講料 8,000円

WES8103 2級研修会

日時 令和5年5月15日(月)～16日(火)の2日間
午前9:00～午後4:30

場所 (協)島根県鐵工会 本部倉庫内 教室
受講料 8,000円

申し込み・問い合わせ先 〒690-0017 松江市西津田一丁目9番50号
島根県溶接協会

TEL:(0852)24-2157 FAX:(0852)24-2161

受講料振込先 山陰合同銀行 松江駅前支店 (普通)3661938 口座名義 島根県溶接協会

こんなにあるのか郷土の遺産

⑤⑤ 希代きたいのカリスマ・後鳥羽上皇

～隠岐中心の山陰の凄さ～

島根県観光推進協議会委員
風土記を訪ねる会代表
山陰万葉を歩く会会長

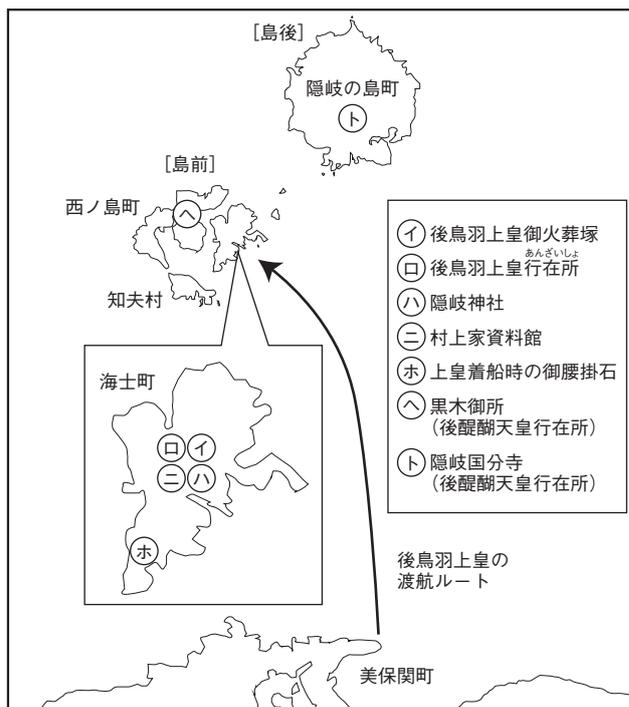
川島 芙美子

「ごとばんさん」と隠岐で呼ばれている方をご存知ですか。大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で、源実朝や北条義時とのからみ合いで有名な、後鳥羽上皇です。隠岐で19年間お暮らしになったことでも、この山陰では有名です。隠岐といえば、後醍醐天皇も1年間、お暮らしになりました。

日本史上、天皇の力の大きさをお示しになったお二人が、隠岐でお暮らしになったのは偶然でしょうか。それは、大陸から日本海を経由するルートでの隠岐の重要性を示していると思います。

大陸から海を渡って日本に来る時、最適な位置にあるのが、隠岐です。その良い例が、明治初めに洋傘が、山陰で初めて入ってきたのは隠岐です。『古事記』の国生み神話を思いおこしてみてください。イザナギ神(男神)とイザナミ神(女神)の両神が、日本の国々をお生みになった時、隠岐は、淡路島・四国について、三番目にお生みになっています。かみよ神代の昔から、隠岐なくて日本海・山陰の発展は考えられません。

それでは後鳥羽上皇はどんな方だったのでしょうか。どの歴史家も、歴代の天皇の中で文武両道けまりずば抜けた方だったといえます。蹴鞠が得意で、



一人で二千回続けた方です。和歌も得意で、隠岐で、あの有名な『新古今集』の再編纂もなさっていらっしゃいます。これ以外に、競馬(スピードと技術が必要)、水泳、狩猟、能、また、刀の製作にも熱心でした。心身ともに、並はずれた方で、とても魅力的な方だったのです。



村上家に残る蹴鞠の道具
(江戸期飛鳥井雅賢が残したもの)



後鳥羽上皇が作刀たがさに携たづわられたこと
由来もよして催しんせんされた神前打初式(2022年)



1847年松平なりたけ齋しん貴公が將軍徳川いえよし家慶の代わり
に孝明天皇即位礼に参内した時下賜された刀
県重要文化財「来国光」(隠岐神社蔵)



上皇が喜ばれた隠岐神社外苑での牛突き(2022年)

1183年、平家が都落ちしたすぐ後に祖父の後白河法皇により、天皇に即位されます。それは、三種の神器を、安徳天皇が所持され、西国に逃られた時です。その二年後の1185年、平家は壇の浦で滅亡します。

平安時代では長く続いた藤原氏中心の政治は、藤原氏の血筋のない、後三条天皇即位で、1069年天皇中心の親政になります。その後、平家が政権を握りそうになった頃には、今度は後白河上皇による院政が復活し、1183年には後鳥羽天皇即位となるのです。

後鳥羽上皇は19才で譲位され、その後の23年間の院政の中で、経済力軍事力を着々と築かれます。荘園を整理し、その1/3を寺院の荘園として、自分の配下において、経済力を蓄え、片方で御所に北面以外に、西面の武士をも組織して、鎌倉幕府に匹敵する軍事力も握られます。その中で、1221年承久の乱が起こります。

上皇が北条義時に、京の鴨川補修や、御所再建の工事を命令したのに、鎌倉幕府方の武士団が従わず、逆に上皇方の軍に攻め入るのです。この時、例の北条政子の大演説も、攻め入るきっかけでした。在京武士団の寝返りもあり、承久の乱は終わります。

自ら挙兵し、武士団と戦った特異な天皇にはもう一人、後醍醐天皇がいらっしゃいます。

天皇親政の理念がこうして受け継がれ、そのお二人が隠岐においでになったことで、その理念

の種は、西日本各地に根づきました。西日本でそれが芽吹き、育っていった力が、後に江戸幕府を倒す明治維新へと結びついたのでした。

隠岐では「後鳥羽上皇御遷幸八百年祭」で、上皇の凄さの顕彰が催されました。

隠岐は四島以外に180の無人島、120社の神社を有し、山・海の産物が豊富で、海上交易の経済力を持ち、蓮華会舞・祭礼風流・古典相撲など様々な芸能文化の豊かさを持つ美しい所です。



隠岐神社(1939年創建。御祭神後鳥羽天皇)



隠岐神社への参道の隠岐一番の桜の名所

隠岐を中心に、山口から鳥取までゆっくり巡って、ご覧になることをお勧めします。

山陰にある、イザナミ神・スサノヲ神・オオクニヌシ大神などの神々ゆかりの地、孝霊天皇・倭建命・神功皇后・安徳天皇など天皇ゆかりの地、承久の乱・南朝方のゆかりの地などを、丹念に歩いてご覧になると、隠岐中心の山陰の凄さに気付かれると思います。

2023年度各種技能講習・安全衛生教育等実施予定表

(2023年4月～9月)

〈抜粋〉

島根労働災害防止団体連絡協議会

※講習、教育等の詳細・申込みについては、下記各種講習等実施機関に直接お問い合わせ下さい。

Table with 7 columns: 講習等の種類, 4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月. Rows include categories like 技能講習, 特別教育, 実技講習等, 能力向上教育・研修等, 診断健康.

各種講習等実施機関

- 基…(一社) 島根労働基準協会
建…建設業労働災害防止協会島根県支部
陸…陸上貨物運送事業労働災害防止協会島根県支部
森…林業・木材製造業労働災害防止協会島根県支部
汎…(一社) 日本ボイラ協会広島支部島根駐在

- 研…(一社) 日本砕石協会島根県支部
荷…(公社) 建設荷役車両安全技術協会島根県支部
環…(公財) 島根県環境保健公社
産…(独) 労働者健康安全機構 島根産業保健総合支援センター
測…(公社) 日本作業環境測定協会 中国支部島根分会